

新世界に触れる

星野 フサ

昨年は、親子共々お世話になって、また今年もおさわがせしております……。子供をつれて来ないと私ももっと集中して学習できるのですが、子供を放りばなしにしておくつけがこわくてつれて来ております。

昨年は、「つのはしばみ」の「とげとつ」におどろき、「さわしば」のしなやかな「袋」に感激しましたが、今年は、「みずき」の葉脈と、「あかばな」のたよよかさ、「あまちゃずる」の葉に感激しました。植物友の会で教えていただく草も木もそのうちの大多数は属名ではなじみのものが多く、何か昔の親友に再会したという感じで、なつかしくなると心が豊かになります。それにしても、植物の種類はとても膨大で、葉の大きさも場所により、大きかったり小さかったり、芽生えの頃、花の咲く頃また結実の頃という風に変化の幅が1つの種についても広くて奥深い学問だなとつくづく思います。まだ、努力が相当に不足しておりますが、特に、繰り返えし復唱して、確実に記憶する努力不足について特に痛感します。私など教員生活の中で生徒の努力不足を言う前に、自分の新世界に対する挑戦力不足の事実を前にして悩みは増大するばかりです。生徒にも、つい新世界への挑戦の大変さについていたわりが出て、生徒との人間関係が良くなって来ている今日この頃です。植物友の会の開催は、北海道の学問のレベルアップに大きく寄与するものと確信するのは私だけではないと思います。それにつけても、幹事の方、案内にあたっておられる原先生はじめ諸先生の雑用の増大を考えますと、私の心は、ただボーッとではいられないと襟元がひきしまる思いでいっぱいです。雪が融けたら、もっと工夫して時間を大切に私自身の賢さをアップしなくては……と思う毎日です。植物友の会の開催に対し心からお礼を申し上げます。

山歩き

part 2

星野さん家の_子

白旗山にいきました

澄川南小3年 星野 こずえ

私は、今年の植物友の会に、あまり行きませんでした。でも、行った時は楽しかったです。今年の植物友の会で、しらはた山に行った時、帰りに雨がふってしまったので、近くにあった大きなふきのはをとって、かさのかわりにしました。少しぬれてしまったけれど、とても楽しかったです。

帰り、バスで帰ることになっていたのですが、さとうけん先生が、車にのせてくれました。それで、つかれたので、ちかてつのえきまでおくらせてもらった時、つくまで、ねてしまいました。よこすとしつげんに行く時、私は朝、雨がふっていたので、行きませんでした。今度は、できれば行きたいと思っています。

ヨコストしつげんにいきました

澄川南小5年 星野 良太

ぼくは、去年、パワーズが日曜のほとんどの日にあったので、たくさんは、いけませんでした。ヨコストしつげんに行った時は、あいにく雨でした。ながぐつで水の中を歩いた所がたのしかったです。

ほかのことは、わすれました。



岩垂 悟